

# 伊吹山修験と播隆・円空

2013. 9. 15 (日) → 10. 27 (日)

開館時間 / 9:00~17:00 (入館は16:30まで)  
休館日 / 月曜日・祝日の翌日  
※但し、9/16・23、10/14開館。翌日閉館  
入館料 / 一般200円、小中学生100円

## 米原市伊吹山文化資料館

【同時開催】

五十住啓二 写真展  
円空の祈り



Mt. Ibuki-Museum

〒521-0314 滋賀県米原市春照77 Tel/Fax0749-58-0252

<http://www.zh-zty.ne.jp/mt-ibuki-m/>

# 伊吹山修験と播隆・円空

伊吹山は古来、『古事記』『日本書紀』にも語られ、平安時代には比叡山や金峰山とともに七高山のひとつにかぞえられた名山です。また、日本武尊の伝説など「荒ぶる神」の坐（い）ます神の山でした。山を敬い、その恵みに感謝をささげる神信仰に、渡来した道教や仏教が融合して神仏習合の修験道が成立しました。伊吹山修験を発展させた三修（さんしゅう）。山腹の伊夫岐神社、三之宮神社とともに、伊吹山寺とよばれる弥高寺、太平寺、観音寺、長尾寺四ヶ寺が分立し、現在、山中にその活況を見出すのは難しいものの、弥高寺は弥高百坊と称され、雄大な遺構がのこります。

かつて、伊吹山には山頂の弥勒堂をめざす修験の道「禅定道」を巡って山林修行に励む行者が多数存在しました。そのなかに、庶民とともに生きた念仏行者・播隆と作仏聖・円空がいたのです。今回の企画展では、米原市や岐阜県内に残る播隆上人関係資料を中心に、ふたりの足跡をたどり、伊吹山の近世修験に迫ります。



円空仏（播隆所持）  
揖斐川町指定文化財



開山暁播隆大和尚行状略記（正道院蔵）

## 播隆フォーラム in まいばら

日 時／10月14日（月・祝）13:30～16:30  
場 所／伊吹葉草の里文化センター（米原市春照77）  
内 容／伊吹山修験「播隆の場合」 黒野こうき氏  
「円空の場合」 小島 梯次氏 ほか  
申込み不要・参加費無料

## 主な展示資料

### 【播隆関連資料】

- ・念仏法語取雑録（正道院蔵）
- ・開山暁播隆大和尚行状略記（正道院蔵）
- ・播隆名号軸 各種（高山市指定文化財ほか）
- ・播隆歌軸（正道院蔵）
- ・迦多賀嶽再興勸化帖  
（本覚寺蔵／高山市指定文化財）
- ・迦多賀嶽再興記（本覚寺蔵／高山市指定文化財）
- ・『槍ヶ嶽乃美観』（個人蔵）
- ・版木の刷り物（個人蔵）

### 【円空関連資料】

- ・円空仏（一心寺蔵／揖斐川町指定文化財）
- ・円空名号軸（個人蔵／高山市指定文化財）
- ・写真展「円空の祈り」 約30点 ほか

## 米原市伊吹山文化資料館

Mt. Ibuki-Museum

### ●体験教室（要予約）

「まが玉」や「ガラス玉」作りの体験などを行なっています。学校や子ども会の活動にご利用ください。

こんな時、ご利用下さい

### ●地域のサロン

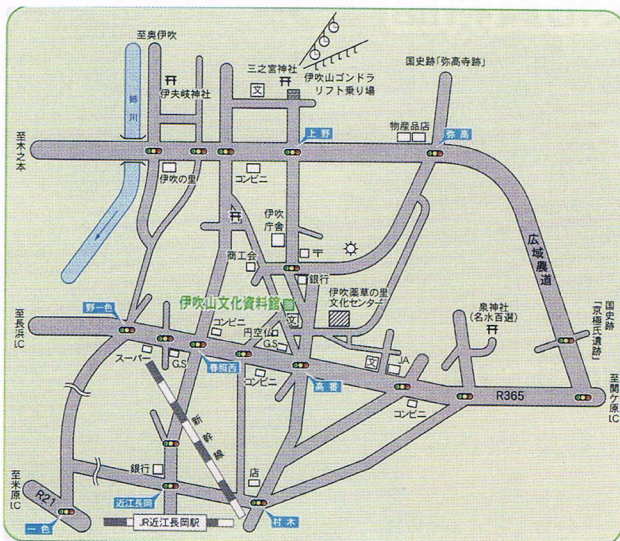
館内には、なつかしい古い道具をたくさん展示しています。展示を見ながら、むかし話に花が咲きます。

### ●デイ・サービス

古い道具を使った「回想法」にも取り組んでいます。民具の貸し出しもおこないます。

●廃校利用やボランティア活動の視察・研修  
「文科省 全国廃校リニューアル50選」に滋賀県で唯一、選ばれました。市民の方による「友の会」活動も活発に行っています。

●「伊吹山登山」の事前学習にも最適！



### 【交通案内】

JR・バス：東海道線近江長岡駅下車 湖国バス「伊吹登山口」行きで「ジョイいぶき」下車、徒歩8分  
車：名神高速米原・関ヶ原、北陸道長浜各IC から約15分